

# 第13回三重県新型コロナウイルス感染症対策本部 本部員会議

## 事 項 書

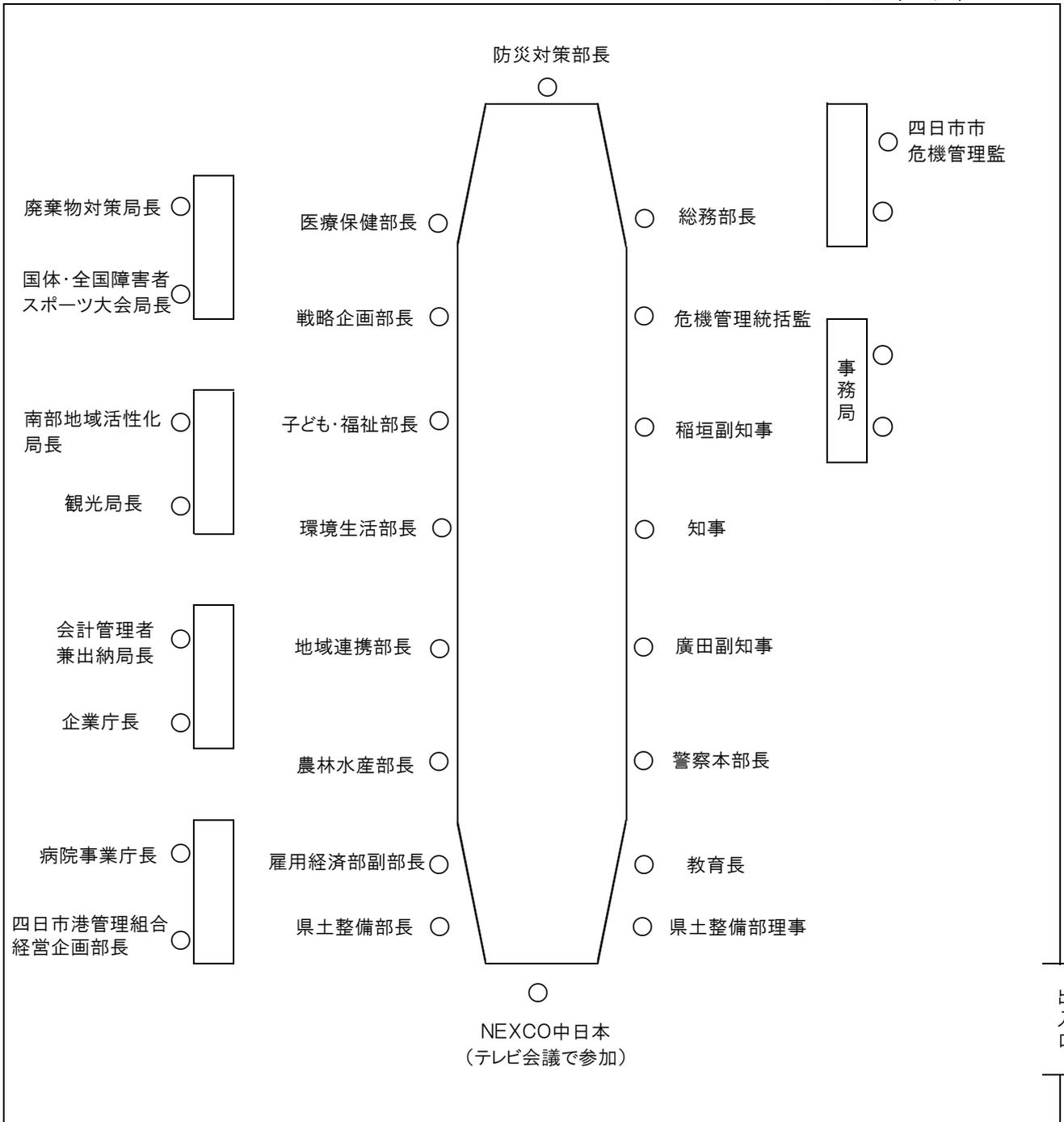
令和2年4月28日（火）  
10時00分から10時15分まで  
3階 プレゼンテーションルーム

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大阻止に向けた「三重県緊急事態措置」を踏まえた移動自粛の状況について
- 2 大型連休期間中の各部局の対応について
- 3 その他
- 4 知事指示事項

（会議終了後）県民への呼びかけ

第13回三重県新型コロナウイルス感染症対策本部本部員会議(4月28日)座席表

プレゼンテーションルーム



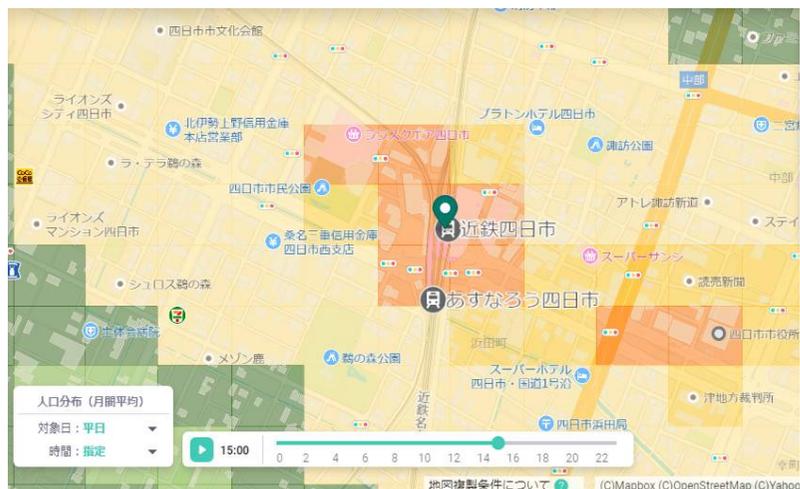
## 三重県内における移動自粛の状況について

# 1 人流データ(人口ヒートマップ)(近鉄四日市駅周辺)

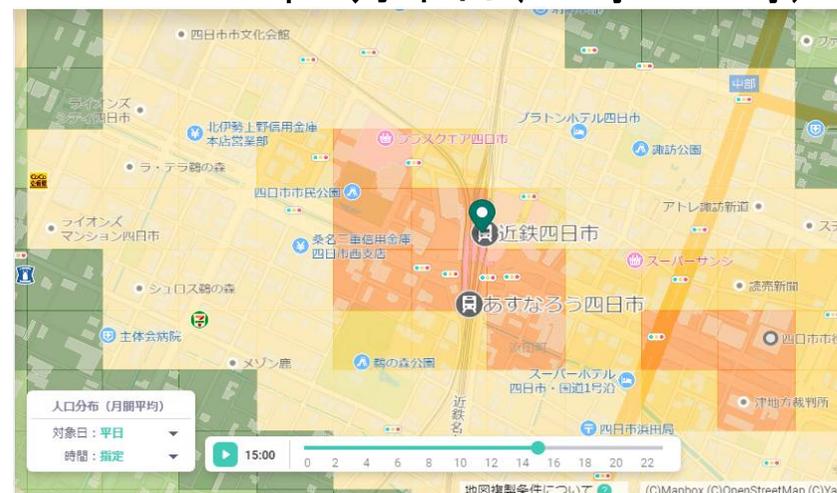
推定人口(月間平均)



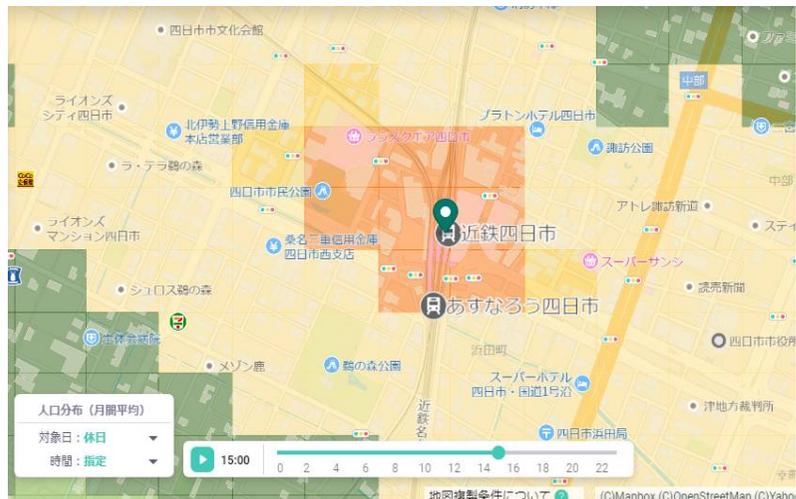
2019年4月平日(15時~16時)



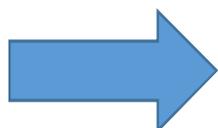
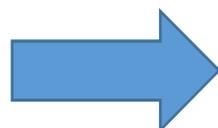
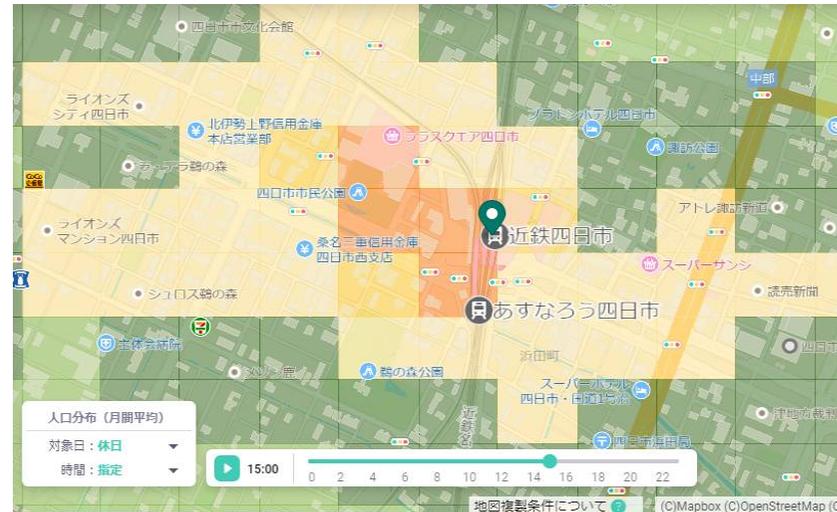
2020年4月平日(15時~16時)



2019年4月休日(15時~16時)



2020年4月休日(15時~16時)



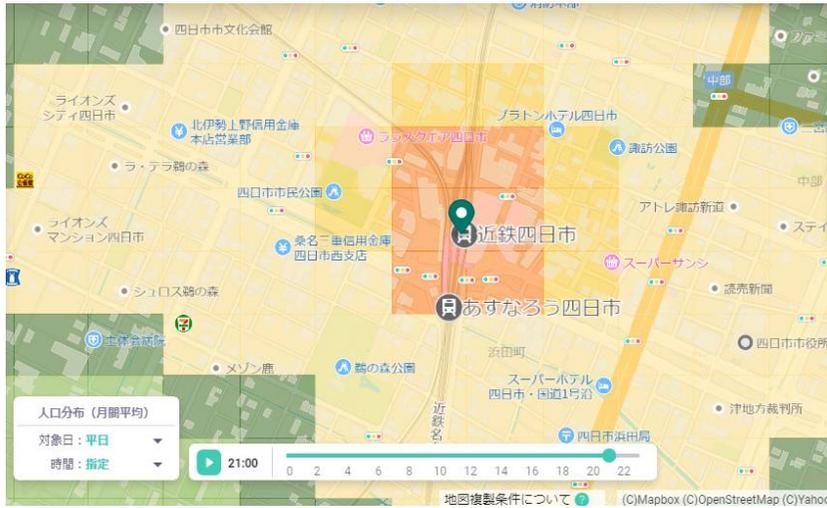
前年同月と比較すると平日・休日とも昼間の推定人口は減少。特に休日の減少が顕著である。

# (近鉄四日市駅周辺)

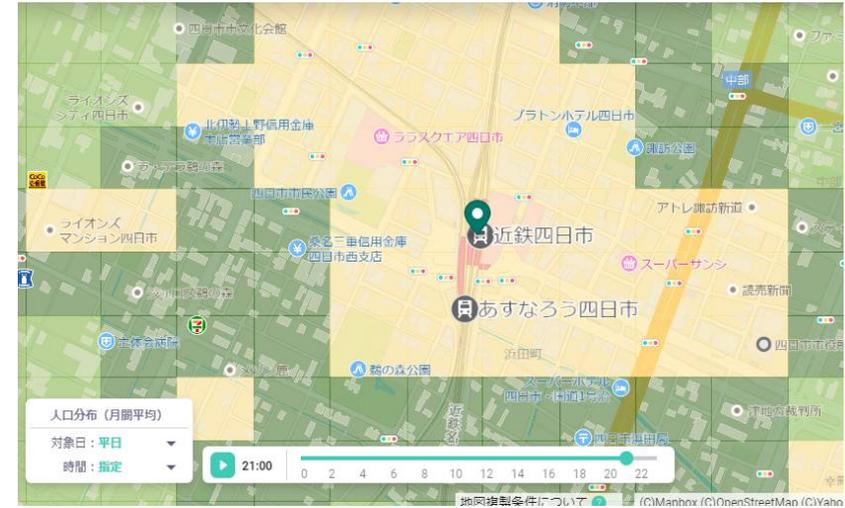
推定人口(月間平均)



2019年4月平日(21時~22時)



2020年4月平日(21時~22時)



2019年4月休日(21時~22時)



2020年4月休日(21時~22時)



前年同月と比較すると平日・休日とも夜間の推定人口の減少が顕著である。

# (津駅周辺)

推定人口(月間平均)



2019年4月平日(15時~16時)



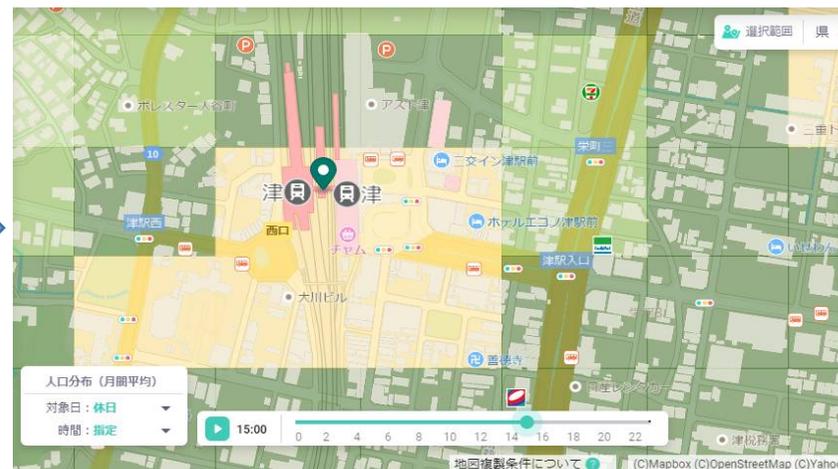
2020年4月平日(15時~16時)



2019年4月休日(15時~16時)



2020年4月休日(15時~16時)



前年同月と比較すると平日・休日とも昼間の推定人口は減少。特に休日の減少が顕著である。

# (津駅周辺)

推定人口(月間平均)



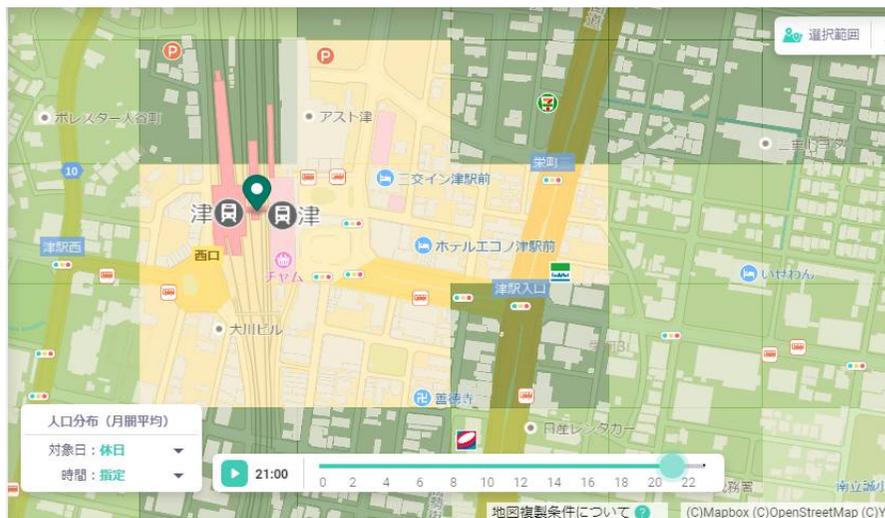
2019年4月平日(21時~22時)



2020年4月平日(21時~22時)



2019年4月休日(21時~22時)

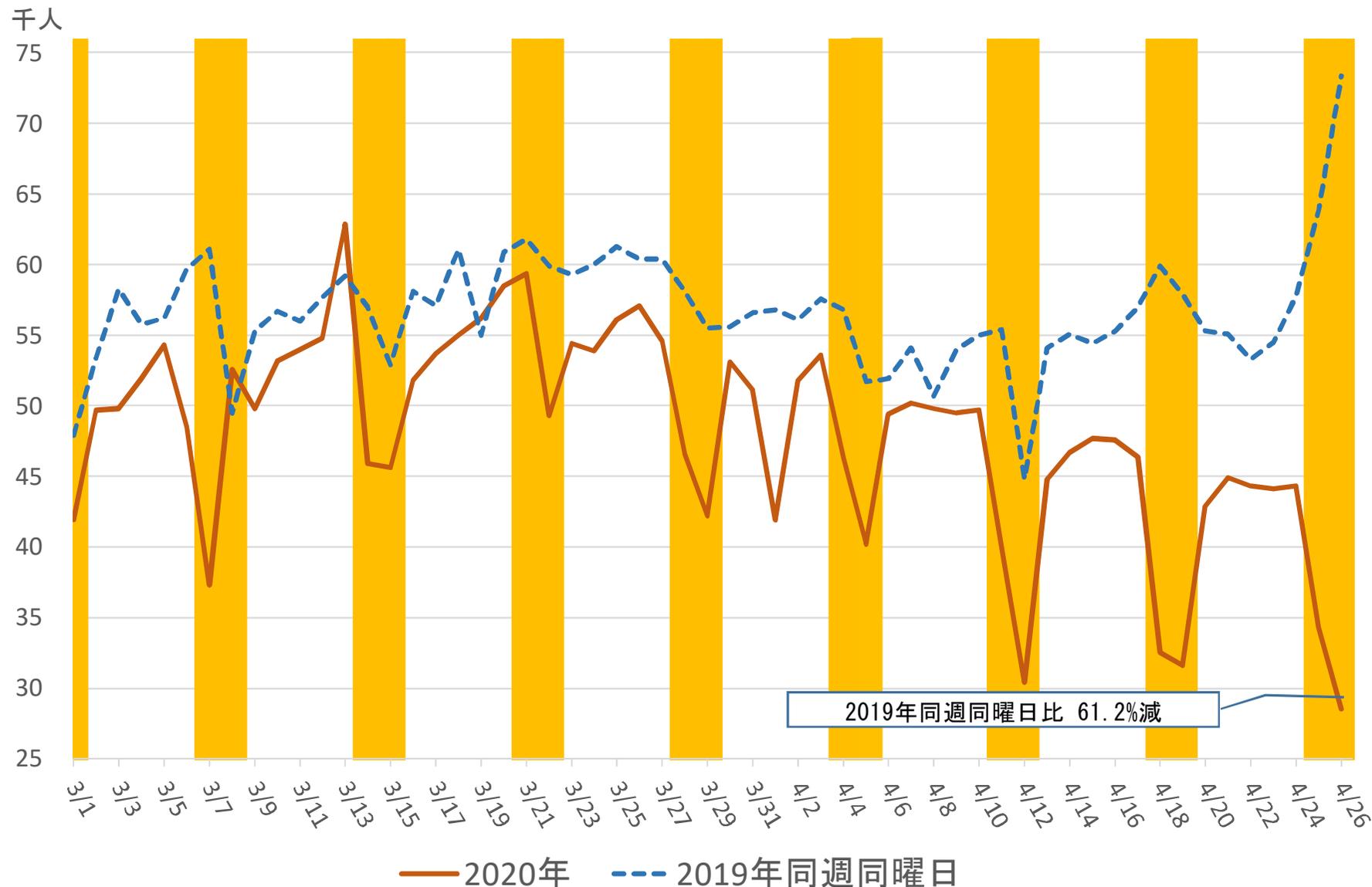


2020年4月休日(21時~22時)



前年同月と比較すると平日・休日とも夜間の推定人口の減少が顕著である。

# 三重県内への来訪者数の推移



三重県内への来訪者は3月中旬以降減少している。

4月26日(日)の三重県内への来訪者は前年の同週同曜日と比較すると61.2%減少している。



## 2 都市部、近隣県及び三重県における感染拡大以前、緊急事態宣言前後からの滞留者の状況

(1) 平日の状況(基準日: 4月24日(金))

都道府県	ランドマーク	感染拡大以前 (1/18~2/14の平均値) との比較	宣言前(4/7) との比較	宣言前(4/16) との比較	県措置日(4/20) との比較
東京都	東京駅	▲71.2%	▲46.5%	▲4.0%	▲1.4%
	渋谷センター街	▲65.2%	▲39.5%	▲0.3%	+5.9%
大阪府	梅田	▲72.9%	▲55.5%	▲4.5%	+0.9%
	難波	▲62.1%	▲41.6%	+2.2%	+1.6%
愛知県	名古屋駅	▲63.2%	▲46.5%	▲11.1%	▲0.8%
	栄駅	▲47.9%	▲42.7%	▲13.8%	▲1.9%
岐阜県	岐阜駅	▲40.9%	▲19.3%	▲5.8%	+4.5%
三重県	津駅	▲43.6%	▲32.5%	▲19.2%	▲11.9%
	近鉄四日市駅	▲47.6%	▲23.6%	▲14.4%	▲6.6%

※提供元: NTTドコモ モバイル空間統計

URL: [https://www.nttdocomo.co.jp/utility/demographic\\_analytics/](https://www.nttdocomo.co.jp/utility/demographic_analytics/)

※数値について

- ・ 全て午後3時時点を基点とする
- ・ 「感染拡大以前との比較」は、1/18~2/14の平日午後3時時点の平均値
- ・ 「宣言前(4/7)との比較」は7都府県を対象とした緊急事態宣言が発出された4/7との比較
- ・ 「宣言前(4/16)との比較」は全国を対象とした緊急事態宣言が発出された4/16との比較
- ・ 「県措置前(4/20)との比較」は三重県緊急事態措置を発表した4/20との比較

### 【傾向】

感染拡大以前から比較すると、平日においては、津駅で▲43.6%、近鉄四日市駅で▲47.6%と一定の外出自粛が進んでいる。しかし、政府が掲げる「最低7割、極力8割程度の接触機会の低減」に達していない。

(2) 休日の状況（基準日：4月26日（日））

都道府県	ランドマーク	感染拡大以前 (1/18~2/14の平均値) との比較	宣言前（4/7） との比較	宣言前（4/16） との比較	県措置日（4/20） との比較
東京都	東京駅	▲87.2%	▲85.6%	▲74.2%	▲73.5%
	渋谷センター街	▲78.8%	▲56.7%	▲28.6%	▲24.2%
大阪府	梅田	▲87.8%	▲76.4%	▲49.3%	▲46.5%
	難波	▲75.2%	▲51.3%	▲14.7%	▲15.3%
愛知県	名古屋駅	▲80.9%	▲73.4%	▲55.8%	▲50.7%
	栄駅	▲76.5%	▲77.1%	▲65.5%	▲60.8%
岐阜県	岐阜駅	▲56.0%	▲40.1%	▲30.1%	▲22.4%
三重県	津駅	▲58.0%	▲58.0%	▲49.7%	▲45.2%
	近鉄四日市駅	▲52.4%	▲32.2%	▲24.0%	▲17.1%

※提供元：NTTドコモ モバイル空間統計

URL:[https://www.nttdocomo.co.jp/utility/demographic\\_analytics/](https://www.nttdocomo.co.jp/utility/demographic_analytics/)

※数値について

- ・全て午後3時時点を基点とする
- ・「感染拡大以前との比較」は、1/18~2/14の休日午後3時時点の平均値
- ・「宣言前（4/7）との比較」は7都府県を対象とした緊急事態宣言が発出された4/7との比較
- ・「宣言前（4/16）との比較」は全国を対象とした緊急事態宣言が発出された4/16との比較
- ・「県措置前（4/20）との比較」は三重県緊急事態措置を発表した4/20との比較

**【傾向】**

感染拡大以前から比較すると、休日においては、津駅で▲58.0%、近鉄四日市駅で▲52.4%と、平日よりも高い比率で外出自粛が進んでいるものの、政府が掲げる「最低7割、極力8割程度の接触機会の低減」に向けて、さらなる低減が必要。

令和2年4月28日

## 主要国道等における4月中の土曜・日曜の自動車交通量の推移（7時～19時）

三重県警察本部

			令和2年4月											
			第1週			第2週			第3週			第4週		
			4日	5日	小計	11日	12日	小計	18日	19日	小計	25日	26日	小計
			土	日		土	日		土	日		土	日	
国道1号	尾張大橋西詰 (桑名市)	台数	10,169	9,440	19,609	9,422	7,914	17,336	8,218	7,989	16,207	8,861	7,610	16,471
		前年比	-39	-210	-249	-1,005	-1,834	-2,839	-2,636	-2,122	-4,758	-1,518	-3,015	-4,533
		増減率	-0.4%	-2.2%	-1.3%	-9.6%	-18.8%	-14.1%	-24.3%	-21.0%	-22.7%	-14.6%	-28.4%	-21.6%
	四日市南警察署前 (四日市市)	台数	16,405	14,455	30,860	16,083	13,712	29,795	14,983	13,412	28,395	16,265	14,069	30,334
		前年比	-1,749	-2,541	-4,290	-1,348	-2,138	-3,486	-2,237	-3,314	-5,551	-1,231	-2,631	-3,862
		増減率	-9.6%	-15.0%	-12.2%	-7.7%	-13.5%	-10.5%	-13.0%	-19.8%	-16.4%	-7.0%	-15.8%	-11.3%
国道23号	和泉 (桑名市)	台数	34,496	27,393	61,889	31,766	21,064	52,830	26,168	21,856	48,024	29,056	20,530	49,586
		前年比	-5,441	-7,768	-13,209	-6,845	-11,782	-18,627	-13,089	-13,513	-26,602	-10,080	-17,460	-27,540
		増減率	-13.6%	-22.1%	-17.6%	-17.7%	-35.9%	-26.1%	-33.3%	-38.2%	-35.6%	-25.8%	-46.0%	-35.7%
	三重大前 (津市)	台数	32,836	27,501	60,337	32,206	24,690	56,896	28,157	24,473	52,630	28,581	22,354	50,935
		前年比	-5,328	-6,701	-12,029	-5,160	-8,889	-14,049	-9,722	-11,308	-21,030	-9,441	-12,283	-21,724
		増減率	-14.0%	-19.6%	-16.6%	-13.8%	-26.5%	-19.8%	-25.7%	-31.6%	-28.6%	-24.8%	-35.5%	-29.9%
	伊勢IC前 (伊勢市)	台数	12,537	10,152	22,689	10,378	7,240	17,618	8,089	7,568	15,657	8,558	6,755	15,313
		前年比	-3,360	-4,552	-7,912	-5,175	-5,980	-11,155	-8,599	-9,230	-17,829	-6,562	-8,496	-15,058
		増減率	-21.1%	-31.0%	-25.9%	-33.3%	-45.2%	-38.8%	-51.5%	-54.9%	-53.2%	-43.4%	-55.7%	-49.6%
県道松阪多気線	駅部田町 (松阪市)	台数	12,100	10,857	22,957	11,760	9,325	21,085	10,403	9,044	19,447	10,574	8,993	19,567
		前年比	-555	-746	-1,301	-803	-2,181	-2,984	-2,100	-2,559	-4,659	-2,436	-2,834	-5,270
		増減率	-4.4%	-6.4%	-5.4%	-6.4%	-19.0%	-12.4%	-16.8%	-22.1%	-19.3%	-18.7%	-24.0%	-21.2%
国道165号	警察学校西 (津市)	台数	18,553	16,262	34,815	18,335	13,913	32,248	15,538	13,137	28,675	15,954	12,883	28,837
		前年比	-991	-1,790	-2,781	-3,123	-5,659	-8,782	-4,810	-6,682	-11,492	-4,316	-4,659	-8,975
		増減率	-5.1%	-9.9%	-7.4%	-14.6%	-28.9%	-21.4%	-23.6%	-33.7%	-28.6%	-21.3%	-26.6%	-23.7%
国道25号 (名阪国道)	板屋IC (亀山市)	台数	26,235	21,945	48,180	22,384	15,065	37,449	18,377	15,756	34,133	19,392	14,395	33,787
		前年比	-8,430	-9,562	-17,992	-12,494	-12,934	-25,428	-17,351	-20,115	-37,466	-22,163	-31,299	-53,462
		増減率	-24.3%	-30.3%	-27.2%	-35.8%	-46.2%	-40.4%	-48.6%	-56.1%	-52.3%	-53.3%	-68.5%	-61.3%

※1 三重県公安委員会が信号制御のため設置した超音波式車両感知器の測定データを記載

※2 単位は台（二輪車は含まない。）

※3 地点名は、直近の交差点又はICの名称で表記した。

※4 前年比は、例えば4月第1週土曜については、今年4月4日の数字と昨年の4月6日の数字の差分を表す。

令和2年4月28日  
新型コロナウイルス感染症対策本部事務局

## 大型連休期間中における県外から三重県への移動自粛について

4月20日に発出した「三重県緊急事態措置」において、県外から三重県への移動自粛をお願いしているところですが、大型連休期間中における県外からの流入防止対策として次のとおり取り組みます。

- 1 県職員による「巡回・呼びかけ」活動（公用車による活動）
- 2 県境等での対策（関係機関への協力要請）
- 3 県所管施設の閉鎖・使用禁止（駐車場、公園遊具等）
- 4 休業要請の徹底
- 5 その他全庁あげて移動自粛に対する取組の徹底

※期間は、本日4/28（火）～5/6（水）まで

## GW 期間における高速道路の新型コロナ感染症拡大防止への対策について

### 1. 県をまたぐ移動自粛、感染拡大防止の対策

#### ①不要不急の帰省や旅行など都道府県をまたいでの移動を控える呼びかけ、広報

感染拡大防止のため「不要不急の都道府県をまたぐ移動の自粛」の広報を様々な媒体を通じた呼びかけを実施

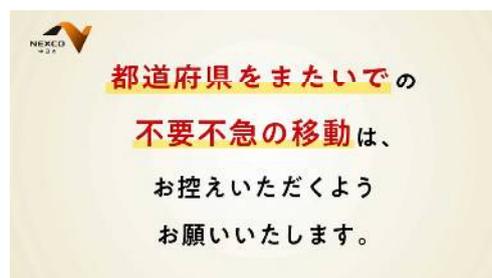
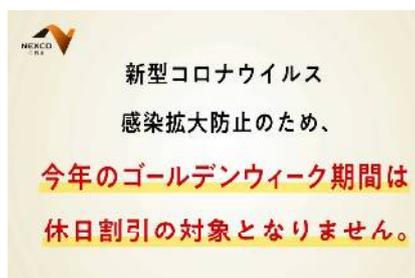
#### ②GW 期間における休日割引の適用除外

2020年のゴールデンウィーク期間、本来、休日割引の対象日となる土日祝日（2020年4月29日および5月2日～5月6日）に通行した場合でも、休日割引を適用しない

#### 【提供情報媒体等】

- ・ NEXCO 中日本公式 HP（ドライバーズサイト）、ドライブコンパス等
- ・ 広告媒体（テレビ CM、ラジオ CM、インターネットバナー広告）
- ・ 公式 SNS（twitter、facebook）
- ・ 休憩施設デジタル広報装置
- ・ 情報提供装置（各種情報板、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホン等）

#### CM での広報



#### 情報板等での情報提供



### ③サービスエリア、パーキングエリアにおける営業自粛

感染拡大防止のため、レストランや土産品コーナーを営業しているテナントのゴールデンウィーク期間中（2020年4月29日～5月6日）の営業の自粛の実施

【営業休止】安濃SA下、奥伊勢PA上下は全館営業休止（～5/6まで）

【一部コーナーの営業休止】EXPASA御在所上下、鈴鹿PA、湾岸長島PA上下

## 2. 3つの密の防止、ソーシャルディスタンス確保の対策

### ①サービスエリア、パーキングエリアにおける空間を確保する取り組み

- ・席の間引き、コイントレーの使用、レジ待ち位置の明示、飛沫感染防止
- ・サービスエリアにおける3つ密防止アナウンス
- ・屋外施設の利用制限（園地遊具、喫煙所）
- ・トイレ待ちの際、間隔をおいて並んでいただく（ソーシャルディスタンス）ポスター掲出

レジ待ち位置の明示（例）



サービスエリアにおけるアナウンス



トイレ待ちの間隔（ソーシャルディスタンス）の確保ポスター



## 知事指示事項

令和2年4月28日

- 1 改めて、緊急事態措置をふまえ、全庁一丸となつて的確に対応すること。  
感染拡大を阻止するため、あらゆるネットワークを駆使し、感染防止対策の徹底や休業要請への協力について周知を図るなど、県民の皆さんや関係機関の皆さんが確実に措置を実施できるよう、全職員があらゆる場面で、関係者の皆さんに、早急に、幅広く、繰り返し周知し、ご協力いただけるよう取り組むこと。
- 2 大型連休にあたり、県外からの来訪を控えていただくため、海岸、キャンプ場等、県外からの人が集まる場所を中心に職員総出で定期的・継続的に巡回・呼びかけを行うとともに、交通事業者等関係機関とも連携し、来県の自粛について積極的に呼びかけること。
- 3 施設等の休業により、公園等野外で人の集まりが見受けられることから、感染の拡大を確実に阻止するため、人が集まる所管施設の駐車場を閉鎖するとともに、公園遊具の使用を禁止すること。  
また、取組の実効性を高めるため、県のみでなく国や市町等にも協力を依頼すること。
- 4 県立学校の臨時休業を5月末まで延長したことについて、これまでの臨時休業とは異なり平日が多く含まれることから、学びの継続や子どもたちの不安払しょくに向け、家庭学習の充実等、学習機会の確保に努めるとともに、休業の延長を円滑に進めること。  
加えて、児童生徒の安全・安心を第一に考え、小・中学校や私立学校等、市町等関係機関等としっかり調整を行うこと。
- 5 海外に拠点を有する県内企業等に対して、感染拡大を阻止するため、従業員の皆さんの帰国や帰省の自粛を要請すること。
- 6 今般取りまとめた県の緊急総合対策についても十分に周知し、今回の措置に基づいて休業等に協力いただく事業者等の不利益を最小限に抑えること。  
あわせて、緊急総合対策で実施することとしている、医療提供体制の整備、事業の継続への支援と雇用の維持、学校の休業・再開を円滑に進めるための対応等については、迅速かつ的確に実施すること。
- 7 繰り返しになるが、感染拡大の防止や、県民の皆様への正しい情報提供の重要性に鑑み、勇気を出して情報の公表に応じていただいた個人や企業に対し、誹謗、中傷がなされることはあってはならないことから、改めて、各部局において、あらゆる機会を活用し、差別や偏見が絶対に行われぬよう呼びかけるとともに、県民の皆様の不安解消の観点からも、県職員が率先し、正確な情報を迅速かつ的確に発信し、県民の皆様の不安払しょくに努めること。

8 県庁等における新型コロナウイルス対策を徹底するため、改めて感染拡大防止の措置を徹底するとともに、各所属において業務継続の必要性を判断したうえで、感染拡大阻止の観点から、明日29日の祝日から5月6日（水）までの間休暇を取得するなど、通勤時や職場での人との接触機会を可能な限り低減させること。

また、休暇中は生活の維持に必要な外出以外の自粛やスーパーへの買い物を必要最少人数とするなど、まずは県職員から率先して新型コロナウイルス対策に積極的に取り組むこと。